

指導計画

中 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の趣旨を正確に理解しながら読む</li> <li>原稿用紙の正しい使い方や、正しい文章の書き方を学習する</li> <li>国文法の基本を習得する</li> <li>漢検4級（中学校在学程度）以上の取得を目指す</li> </ul>
	<p>【使用教材】 中1教科書・問題集+中2水準文章の自主教材</p>
中 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の特性に注意しながら読む</li> <li>自分の思いを書き表す</li> <li>国文法の問題演習を行う</li> <li>漢検3級（中学校卒業程度）以上の取得を目指す</li> </ul>
	<p>【使用教材】 中2教科書・問題集+中3水準文章の自主教材</p>
中 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数習熟度別授業編成</li> <li>論理的な構成を意識して文章を読み、書く</li> <li>古典文法・漢文句法の基本を学習する</li> <li>漢検準2級（高校在学程度）以上の取得を目指す</li> </ul>
	<p>【使用教材】 中3教科書・問題集+自主教材 +高1副教材（古文・漢文）</p>
高 1	<p>習熟度別授業編成</p> <p>現代文 評論・小説の読解力・思考力の基盤を作る</p> <p>古文 } 漢文 } の古典文法・単語、漢文句法・単語を学習する</p> <p>年度の途中で高2教材に入る</p>
	<p>【使用教材】 「国語総合」教科書・問題集+自主教材</p>
高 2	<p>現代文 } 古文 } より難度の高い長文で読解力・思考力を高める</p> <p>漢文 } 年度の途中で高3教材に入る</p>
	<p>【使用教材】 「現代文」「古典」教科書・問題集+自主教材</p>
高 3	<p>現代文 } 古文 } より実践的な文章を扱い、大学入試に向けた演習を行い、センター試験と記述問題への対応力をつける</p> <p>漢文 }</p>
	<p>【使用教材】 「現代文」「古典」教科書・問題集 +自主教材+大学入試問題集</p>

中学部・高校部とも、問題集・自主教材を使用し、積極的に次年度の内容に取り組んでいく。

物語・随筆・歌論・鑑賞文といった文学的な文章、科学・生物学・数学等の様々な分野の説明的な文章を取り扱い、幅広い種類の文章を読む力を育成していく。

【中学部】

◎漢字力・語彙力の増進

独自開発教材を授業等で用い、ことわざ・慣用句・故事成語等の言語知識を、各学年700語、3年間で2100語以上の習得を目指す。

毎週1回、朝に漢字テストを実施し、中学卒業時までに、漢字検定準2級（高校在学程度）合格を目指す。

◎実力錬成のための読解演習

家庭学習や授業において、定期的に難易度の高い問題集を使用し、教科書教材だけでは培えないレベルの読解力の錬成を目指す。

◎「書く力」を育てる作文指導

各学年において、学年行事などを踏まえた「生活文」「意見文」「主張文」などのさまざまな作文活動を行い、中学校卒業までに、大学入試に用いられる基本的な小論文の型を学ぶ。

◎読書指導

国語科が選定した200冊を提示し、月に1冊以上を目標とした読書活動を行い、ポップ、紹介文、レポート、読書日記等の作成を通して自発的な「読む力」「書く力」「考える力」の向上を促す。

◎古典に親しむ

中学1年生では百人一首大会を実施し、中学2年生では自主教材を含む古典作品の群読を行い、2年間で「古典の世界に親しむ心」を育てる。さらに、中学3年生では、少人数クラス体制に移行し、高校古典の先取り学習として、基礎的な古文文法・漢文句法の習得を目指し、きめ細かな指導を行う。

\* 中学国語の学習活動の例

百人一首大会（中1） 立志式文集制作（中2）  
講演会の内容の要約と感想文（全学年）  
俳句コンクール応募（全学年）

【高校部】

◎朝テストによる語彙力増強

全学年とも毎週朝テストを実施して、入試漢字・古文単語を中心に、中学で培った力を更に伸ばし、大学入試に対応できるレベルまで語彙力を引き上げる。

◎習熟を意識した講習の活用

夏期・冬期・春期にそれぞれ講習期間を設け、学期で学んだ内容の定着を図りつつ、次の学期の学習にスムーズに移行するため発展的な内容を取り入れる。

◎小論文指導

高校1・2年生で小論文の課題と模試を実施し、年間を通じて要約・構成・表現等の力を養う。高校3年生では、志望理由書の作成演習及び個人の志望校に合わせた個別指導と小論文模試を行う。